

特集 令和5年度予算

繰越金により収支を維持します

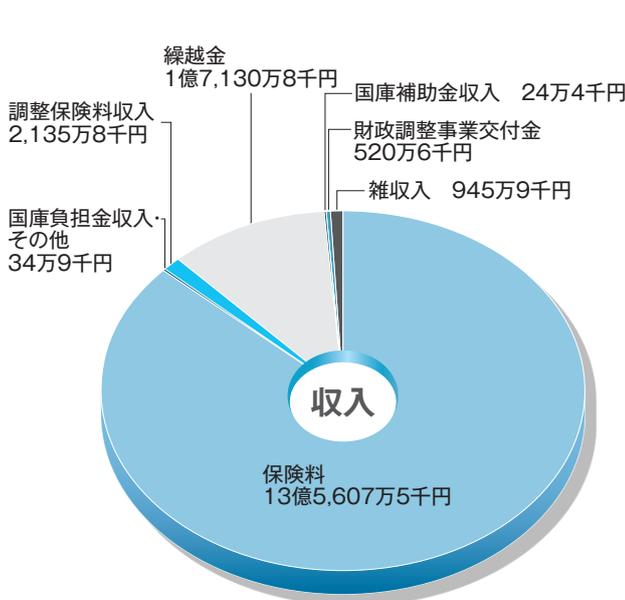
令和3年度の全国1388組合における健保組合の決算見込みは、納付金等の影響により、赤字での決算となりました。赤字組合は、昨年に比べ282組合増加し、全体の50%を超える740組合となる見込みです。健保組合を取り巻く状況は年々厳しさを増しており、2025年には団塊の世代がすべて後期高齢者となることでさらなる納付金の急増が危惧されています。2042年には高齢者人口がピークを迎える一方で、国民皆保険制度の支え手である現役世代の人口は減少が続いています。国民皆保険制度の持続性確保のためにも、全世代型社会保障制度への転換が急務となっています。

このような厳しい状況のなか、当健保組合においては、前年度からの繰越金により収支の均一を図り収支を維持します。財政の健全化に向けて、これまで以上に効率的・効果的に保健事業を推進してまいります。加入者の皆様もぜひ積極的に、当健保組合が実施している各種保健事業のご利用などよろしくお願いいたします。

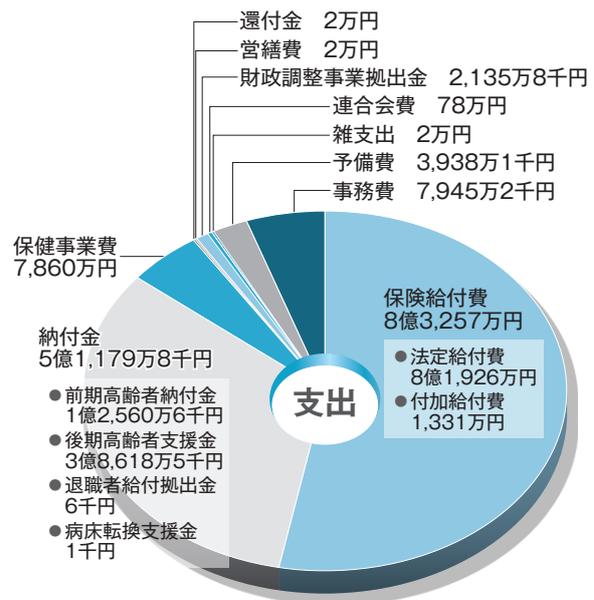
▶ 基礎数値

被保険者数	2,480人
平均標準報酬月額	433,000円
総標準賞与額(年間合計)	3,645,216千円
被扶養者数	2,216人

一般勘定



収入合計	15億6,399万9千円
経常収入	13億6,583万6千円



支出合計	15億6,399万9千円
経常支出	15億322万円

経常収支差引額 ▲1億3,738万4千円

収入

被保険者数や総標準賞与額の減少により減収の見込み

保険料収入は、総標準賞与額の減少を見込み、前年度比4365万円減の約13億円となる見込みです。

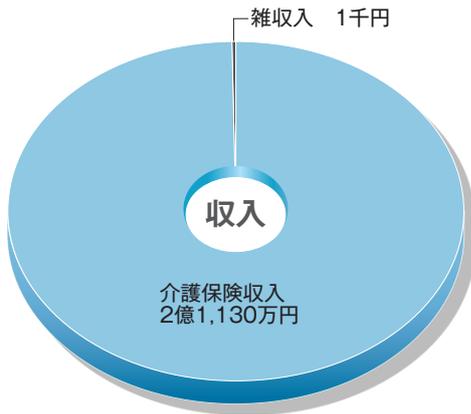
収入不足を補うため、前年度からの繰越金を約2億円繰り入れて予算編成しています。

支出

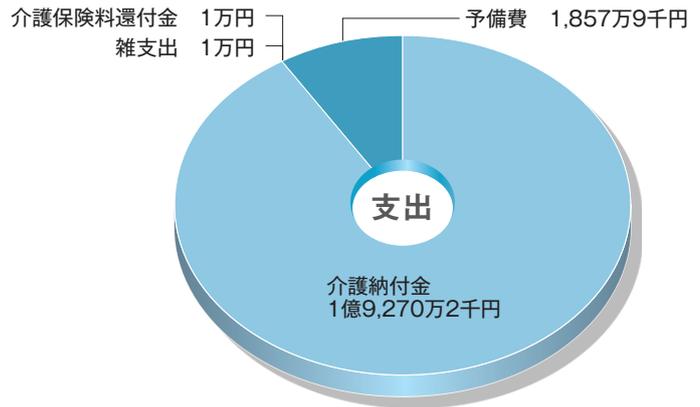
納付金負担は減少へ

おもに皆様の医療費に支払われる保険給付費は、対前年度比7563万増の約8億円となる見込みです。また、高齢者医療を支える納付金は、対前年度比1億987万1千円減の約5億円を見込んでいます。

介護勘定



収入合計 2億1,130万1千円



支出合計 2億1,130万1千円

令和5年度に実施する保健事業の内容

病気の予防対策

- ▶ 各種検査費用の負担および補助
 - 胃健診(定期健診時)
 - 大腸がん検診(定期健診時)
 - HBs 抗原検査(定期健診時)
 - HCV 抗体検査(定期健診時)
 - 特定健診(家族健康診断)・特定保健指導(随時)
 - 子宮がん・乳がん検診(随時)
 - レディース健診(随時)
- ▶ 人間ドック費用補助
 - 病院直接支払い補助(随時)
 - 個人受診ドック補助(随時)
- ▶ 電話によるメンタルヘルスカウンセリング(随時)
- ▶ 家庭用常備薬斡旋(年2回)
- ▶ 無料歯科健診(随時)

保健衛生の広報

- ▶ 被保険者向け「けんぽニュース」(Web掲載)
- ▶ 新入社員向け「社会保険の知識」配布(4月)
- ▶ 「すこやかファミリー」配布(年6回)
- ▶ 医療費のお知らせ(Web掲載)
- ▶ 家族健診(レディース健診・特定健診・人間ドック・がん検診)案内書の配布(案内書4・10月)

健康増進・リフレッシュのために

- ▶ フィットネスクラブ「コナミスポーツクラブ」の利用料金の補助



公 告

◆ 一般保険料率および調整保険料率が変わります

		変更前			変更後		
		一般保険料率	調整保険料率	合計	一般保険料率	調整保険料率	合計
負担割合	事業主	42.870/1000	0.710/1000	43.58/1000	42.900/1000	0.680/1000	43.58/1000
	被保険者	39.750/1000	0.670/1000	40.42/1000	39.800/1000	0.620/1000	40.42/1000
	計	82.620/1000	1.380/1000	84.000/1000	82.700/1000	1.300/1000	84.000/1000
実施(予定)年月日		令和4年3月1日			令和5年3月1日		

◆ 組合規約の改訂

- 第31条 理事会の決定事項の変更
- 第45条 保険料および調整保険料の負担割合の変更ならびに追記

◆ 組合規程の改訂

- 健康診断等疾病予防事業利用規程
- 健康保険組合会計事務取扱規程
- 財産管理規程